

平成 29 年度 熱中症対策講習会 開催報告

加須市シルバー人材センター 安全管理委員会
委員長 関根基正

日 時 平成 29 年 8 月 8 日 (火) 14 時 00 分～15 時 00 分
場 所 加須市シルバー人材センター 本部事務所
参加人数 会員 33 名 職員 2 名 合計 35 名
講習内容 熱中症対策について及び多発している事故事例(ハシゴ・脚立・自転車)
講 師 株式会社保険総合研究所ファイナンシャルプランナー 前田康雄 氏



講演内容抜粋

- 真夏の炎天下の中、周りの人が突然倒れてしまったら、最初にとるべき行動は意識があるかどうかである。
- 熱中症で倒れた場合に意識がなく救急車を呼んだ場合、次にとるべき行動は体を冷やしてあげるべきである。
- 意識のはっきりしている熱中症患者に水分を与える場合、飲ませてあげるのではなくなるべく自力で飲んでもらう方が良い。



講習会を終えて

講習に参加された会員は「熱中症とはどのように起こるのか」を図等により理解し、実際になった時の対応や熱中症を防ぐための方法などを知り、熱中症をきちんととらえる良い機会になった。